

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	230 チャレンジアートフェスティバル事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名	福祉部障害者地域支援室	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害者（児）、障害福祉サービス事業所、障害者団体等					
目的	障害者が制作した作品の展示と演劇等の舞台発表を通して、自立と社会参加を促進し、市民の障害者に対する理解と認識を深める					
概要 (取組内容)	障害者（児）の社会参加促進事業として、当事者が制作した作品展示及び演劇等による舞台発表を実施する。 事業運営にあたっては、実行委員会を組織し、フェスティバルの内容、実施方法等を協議の上、決定する。					

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	4,761	4,003	3,321	3,344	3,344	
	決算額	(千円)	2,359	1,989	2,574	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,227	1,120	1,361	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,132	869	1,213	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,065	2,075	2,068	2,068	2,068	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページや事業用Facebookにて情報発信、近隣商業施設にポスター掲載依頼
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	来場者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	3,250.0	3,300.0	3,350.0	3,350.0	3,350.0	3,350.0
	実績	746.0	1,064.0	1,314.0	2,053.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	感染症対策を講じながら舞台発表を実施できた。	
成果	3年振りに舞台発表（つくばカピオ）を実施。舞台発表の来場者数は520名。作品展（つくば美術館）への来館者は1,535名。作品の制作やダンス・太鼓等の表現活動を通じて、障害者（児）の社会参加を促進するとともに、市民に向けて障害福祉に対する理解の推進を図ることができた。	
課題	業務	新型コロナウイルス感染症の影響などにより、舞台発表・作品展ともに来場者数が感染症流行以前より減少している。
	組織、予算等	
改善目標	今後も感染症対策を講じながらイベントを実施し、SNSやHP、ポスター等を用いた周知活動を活発に実施する。また、舞台発表同日に、隣接公園で開催予定の体験乗馬、物品販売の来客者にも周知し集客に努める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	231 おひさまサンサンフェスティバル事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害者（児）、障害福祉サービス事業所
目的	障害者（児）や高齢者、市民が共にスポーツやレクリエーション等の共通の行事に参加することで社会参加を促進させ、市民と障害者に対する理解と認識を深める。
概要 (取組内容)	「高齢者いきいきまつり事業」との合同開催により、「おひさまサンサンいきいきまつり事業」として実施している。 団体競技種目、個人競争種目及び個人自由参加型種目の各競技種目を実施し、同時に高齢者及び障害者等の作品展示および物品販売やアトラクションとして市内協力団体等による発表を実施する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	4,695	4,576	4,543	4,945	4,945	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-2,112	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,112	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	742	684	681	2,105	2,105	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	25.00	0.00	0.00	25.00	25.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	来場者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	1,225.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	R 2・3・4年度：コロナ感染拡大防止のため開催中止					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルスの感染状況により開催について検討することとしている。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大のため事業を中止したが、次年度以降の実施を検討するために高齢者及び障害者団体等から意見を伺った。事業の意義や開催時の感染対策、競技や物品販売等、実施に向けた検討ができた。	
課題	業務	障害者、高齢者の特性と感染対策が両立できるよう開催形式等を検討する必要あり。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	感染症予防に留意した実施体制や開催内容について、実行委員会に諮りながら定め、事業を進める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	232 奉仕員等養成研修事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市民
目的	意思疎通を図ることに支障がある障害児（者）の自立した日常生活または社会参加を営むことを支援する。
概要 (取組内容)	希望する市民に、厚生労働省のカリキュラム等による手話奉仕員、要約筆記奉仕員、点訳奉仕員及び音訳奉仕員の養成講座を行い、奉仕員を養成する。 講座修了者には、つくば市社会福祉協議会のボランティアセンターに登録し、奉仕員としての奉仕活動を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	2,968	4,064	4,066	4,066	
	決算額	(千円)	2,956	2,968	3,638	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,523	1,587	1,658	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,433	1,381	1,980	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	688	692	689	689	689	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ及び広報つくばへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	受講者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0
	実績	56.0	51.0	51.0	56.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ホームページや広報つくばへの掲載だけでなく、社協の広報も活用できた。	
成果	聴覚障害者や視覚障害者の支援員として奉仕員を養成し、障害者等の福祉の増進を図ることができた。	
課題	業務	受講生が定員に満たさない講座があるため、さらなる周知が必要である。
	組織、予算等	
改善目標	引き続き、ホームページや広報つくば、社協の広報等を活用し周知する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	233 障害者団体等支援事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費				担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（直接）
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	障害者団体
目的	障害者の社会参加の促進や地域の人との交流及び福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	障害者団体育成及び社会参加の促進のため、つくば市聾者協会補助事業、就学学習会等事業に対して、補助交付要項に基づき、補助金に関する事業を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	435	158	158	158	158	
	決算額	(千円)	85	158	108	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	46	85	57	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	39	73	51	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	340	342	341	341	341	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	交付団体数 (団体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	3.0	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくば市補助金等交付適正化規則及び交付要項に基づき、補助金の適正な事務執行を図った。	
成果	つくば市補助金等交付適正化規則及び交付要項に基づき、補助金の適正な事務を行い、団体等に属する障害者の社会参加の促進が図られた。	
課題	業務	申請から実績報告までの書類提出等が期限間際になってしまうことがある。
	組織、予算等	
改善目標	当該補助金を申請される団体に対し、申請にあたって、手続きのスケジュールを示すなど適正な事務執行を進める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	234 身体障害者自動車改造費・運転免許取得費補助事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	身体障害者
目的	自動車改造費の助成及び運転免許費の助成を行うことにより身体障害者の社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	障害者自身が運転するために必要な自動車改造費又は自動車運転免許の取得費について、実施要綱に基づき、その費用の一部を補助する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	600	400	600	600	600	
	決算額	(千円)	100	600	300	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	100	600	300	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	680	684	341	341	341	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	交付決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6.0	6.0	4.0	6.0	6.0	6.0
	実績	2.0	1.0	6.0	3.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	業務手順書の見直しを行い、制度の誤解を招くことのないよう適正な制度の説明を行うよう努めた。	
成果	適正な制度の説明を行い、障害者自身が運転をするために必要な自動車改造費及び自動車運転免許取得費について、その費用の一部を助成することで、就労の機会の促進を図られた。	
課題	業務	各費用の補助申請から決定までの事務に時間を要するため、申請受理が年度末付近となる場合、適正な補助金の会計処理となるよう、申請者に対する手続き期間等の説明を適切に行う必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	年度末申請に係る、申請者向けの手続き案内資料を用意して、適正な制度説明を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	235 体験乗馬療法事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害者及び障害児または発達におくれのある児童等
目的	乗馬を通して動物とふれあう心を養い、障害のある方の身心の機能回復を支援する。
概要 (取組内容)	障害者（児）及び小学部6年生までを原則とし、障害者（児）を優先し、ポニーの体験乗馬療法を実施する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	623	617	617	617	617	
	決算額	(千円)	0	0	385	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	204	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	181	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	358	342	359	359	359	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	7.00	0.00	7.00	7.00	7.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページへの掲載、障害児（者）施設への周知
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	550.0	550.0	550.0	550.0	550.0	550.0
	実績	418.0	0.0	0.0	337.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染対策を講じながら運営する必要性があることに伴い、まつりつくば以外の行事と合わせた実施方法について検討。	
成果	新型コロナウイルス感染拡大のため今年度まつりつくばが中止となったため、令和5年3月に開催されたチャレンジアートフェスティバルにおいて、大清水公園にて実施した。チャレンジアートフェスティバル会場にいた障害児・者と大清水公園に来た小学生以下の児童の多くが参加した。	
課題	業務	より多くの障害児・者の集客を強化する必要あり。
	組織、予算等	
改善目標	より多くの障害児・者の集客が見込まれる開催形式を検討していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	236 いす式階段昇降機保守事業					担当部課	福祉部障害者地域支援室
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課 係名	福祉部障害者地域支援室
市長公約							
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	全て委託
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度
根拠法令等	建築基準法施行令					SDGs	10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	身体障害者
目的	エレベーターのない施設を障害者が円滑に昇降できるようにする。
概要 (取組内容)	いす式階段昇降機保守管理（法定点検年 1回・定期点検年 3回）を実施する。 設置場所：大穂交流センター・谷田部老人福祉センター・桜総合体育館・市民ホールつくばね

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	405	410	388	388	388	
	決算額	(千円)	361	388	387	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	361	388	387	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	340	342	341	341	341	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

指標名	点検回数 (回)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0
	指標の概要					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	定期点検と法定点検を実施し、定期報告書にて機器の状態を確認した。	
成果	安全に稼働できる状態を確認した。	
課題	業務	機器が老朽化しているため、定期的に点検を実施し、安全に稼働できるようにする。
	組織、予算等	
改善目標	機器を安全に稼働できるように、点検を継続して実施する必要がある。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	237 障害児運動教室事業（旧：障害児スポーツ教室事業）					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害児または発達におくれのある児童等
目的	障害児の体力増強・交流・余暇活動等の充実を図る。
概要 (取組内容)	障害者スポーツ専門インストラクターによる障害児のための運動教室を開催する。 集団活動ができる小学部1年～6年生までの障害のある児童が対象 いきいきプラザにて全10回開催（6月期～3月期）を実施

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	366	264	294	294	294	
	決算額	(千円)	366	264	264	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	222	264	264	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	144	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,434	1,440	755	755	755	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ・市広報誌への記載、市療育施設での広報
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	事業開始時に決定した参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
	実績	25.0	24.0	24.0	24.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	開催にあたり、新型コロナウイルス感染防止のため、事前の体調管理、会場の換気、参加者および備品消毒について徹底した。	
成果	運動教室を開催することで、障害児の体力増強、交流、余暇活動の充実を図ることができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	238 生活支援事業					担当部課	福祉部障害者地域支援室
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課 係名	福祉部障害者地域支援室
市長公約							
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（義務）
						事業体制	全て委託
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	精神障害者
目的	就労が困難な在宅における精神に障害のある方等の社会復帰と自立、社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	精神に障害のある方等に対し、日常生活の支援や相談及び創作的活動又は生産活動の機会を提供するなど、社会との交流促進等の便宜を供与する。 生活支援事業として土浦市にある、ほびき園へ委託している。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	94	87	70	63	63	
	決算額	(千円)	94	87	70	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	49	47	37	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	45	40	33	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	340	684	341	341	341	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.10	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	利用者数 (名)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	4.0	3.0	3.0	3.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	報告書に提出により、適正な事務執行が図られている。	
成果	精神に障害がある方が等に対し、日常生活の支援や相談及び創作的活動又は生産活動の機会を提供することにより、社会との交流促進等を増進する。	
課題	業務	近隣市町村の共同委託により、事業を実施しているため、事業の実施状況を適切に把握する必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	引き続き、事業の評価指数を詳細に把握し、適切な費用負担のチェックを強化する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	239 音声誘導装置保守事業					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	移管	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	視覚障害者
目的	視覚障害者を公的機関に安全に誘導する。
概要 (取組内容)	つくば駅周辺に設置してある音声誘導装置7箇所に音声誘導標識システムを設置し、委託業者による保守管理の実施及び職員による自主管理を行う。（エキスポセンター入口、アルス正面玄関前、中央公園入口、ノバホール入口・玄関入口、クレオ・モグ入口）

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	196	257	211	211	211	
	決算額	(千円)	196	257	215	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	196	257	215	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	340	3,418	682	682	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.05	0.50	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.20	0.20	0.20	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

指標名	点検回数 (回)						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	1.0	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	今年度も継続して保守点検を実施した。	
成果	測定・検査、歩行検査、清掃、バッテリー交換を行い、音声誘導装置の適正な作動を確認できた。	
課題	業務	機器が老朽化しているため、定期的な点検や修繕を実施し、安全に稼働できるようにする。
	組織、予算等	
改善目標	システムの状態を良好に保持するために保守点検を継続して実施する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	240 合理的配慮支援事業補助金					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名	福祉部障害者地域支援室	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市合理的配慮支援事業補助金交付要綱			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市内に事務所等を有する事業者、市内の区会、自治会その他これに類する住民自治組織
目的	障害者の社会参加の促進を図り、誰もが安心して暮らせる共生のまちづくりを推進する。
概要 (取組内容)	民間事業者等が行う合理的配慮の提供にあたり、物品購入費等の費用の全部又は一部を助成する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,000	1,000	1,000	1,000	0	
	決算額	(千円)	34	0	392	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	34	0	392	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,040	1,367	681	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.20	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	3.0	4.0	5.0	6.0
	実績	2.0	1.0	0.0	4.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑みながら、制度の周知を目的とした筆談ボード・ステッカーの配布を実施した。	
成果	商工会会報などで制度を案内したことで、令和4年度は申請の相談及び交付件数が増加した。	
課題	業務	今後、障害者差別解消法に伴う民間事業者への合理的配慮の提供が法的義務化となることに向けて民間事業者に対する理解促進が求められる。
	組織、予算等	
改善目標	合理的配慮の提供の法的義務が課せられる民間事業者への理解促進の強化について方法を検討していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	246 心身障害者扶養共済年金					
予算科目	01-030103-17 心身障害者扶養共済に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	補助金（直接）	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	茨城県心身障害者扶養共済条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	身体障害者・知的障害者本人及び保護者
目的	障害者の生活の安定と福祉の増進に資するとともに、障害者の将来性に対し、保護者の抱く不安の軽減を図る。
概要 (取組内容)	障害者を扶養している保護者から毎月一定の掛金を納めてもらい、保護者に万一（死亡又は重度障害者）があったとき、障害のある方に終身一定の年金を支給する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	8,880	8,800	8,940	8,940	8,940	
	決算額	(千円)	8,560	8,800	8,510	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	8,560	8,800	8,510	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	1,367	1,362	1,362	1,362	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者手帳取得者や相談利用者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	受給者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	28.0	29.0	28.0	27.0	27.0	27.0
	実績	28.0	28.0	27.0	25.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	掛金の納付が滞納していないか、毎月の掛金の徴収に注意を要した。	
成果	年金受給者に対しては、年金支給により生活の安定に資するとともに、加入者に対して、障害者の生活に関する将来の不安を軽減できた。	
課題	業務	掛金の納付が滞納してしまうと、制度の適正運用への影響から納付者の不利益につながる恐れがあるため、毎月の掛金の徴収に注意を要する。
	組織、予算等	
改善目標	納付が遅れる加入者に対し、納付期限を守っていただくよう、納付の催促を定期的に行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	249 地域活動支援センター I 型事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	精神障害者
目的	障害者等の地域生活支援の促進を図る。
概要 (取組内容)	日常生活の支援、地域交流等の場の提供、創作的活動又は生産活動の機会の提供、情報の提供、相談支援の実施

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	16,361	16,088	16,942	17,063	17,063	
	決算額	(千円)	16,361	16,088	16,942	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	13,203	15,381	15,999	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	3,158	707	943	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	680	684	681	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ガイドブック、市ホームページへの理解
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	7,848.0	5,010.0	4,676.0	4,196.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	体調管理、マスク着用等、新型コロナウイルス感染防止対策をしたうえで、イベント事業の実施やボランティアへの参加を呼び掛けた。	
成果	令和4年度利用実績（延べ利用者数） 2,712名（通所）+1,484名（相談）=4,196名 在宅における精神障害者等に対して、創作的活動または生産活動の機会の提供を行い、あわせて、相談支援事業を実施することにより、障害者の地域生活支援の促進を図ることができた。	
課題	業務	地域住民やボランティアの方に施設や障害者への理解を深めてもらうための普及活動が必要である。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	引き続きイベント等を通して、利用者と地域住民とが自然に接する機会を増やすとともに、ボランティアの育成を推進する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	251 地域活動支援センターⅢ型事業					担当部課	福祉部障害者地域支援室
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費					担当部課 係名	
市長公約							
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（義務）
						事業体制	全て委託
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	精神障害者
目的	障害者等の地域生活支援の促進を図る。
概要 (取組内容)	日常生活の支援、地域交流等の場の提供、創作的活動又は生産活動の機会の提供、情報の提供、相談支援の実施

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	8,965	8,245	8,245	0	0	
	決算額	(千円)	8,965	8,245	8,245	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	7,649	7,429	6,746	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,316	816	1,499	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0	0	
人件費	人件費計	(千円)	680	684	341	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.05	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ガイドブック、市ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	5,145.0	3,817.0	3,638.0	4,035.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	3年度より外出のイベントは増えたが、引き続きマスク着用等、新型コロナウイルス感染防止対策のうえ事業所の利用を促した。	
成果	R4年度利用実績（延べ利用者数）3,015名（通所）+1,020名（相談）=4,035名 在宅における精神障害者に対して、創作活動または生産活動の機会の提供や、社会との交流の促進等の便宜を供与し、あわせて、相談支援事業を実施することにより、障害者の地域生活支援の促進を図ることができた。	
課題	業務	継続利用者が多く、新規利用者が少なくなっている。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	事業を実施する谷田部老人福祉センター内で、つくば市福祉支援センターやたべ（地域活動支援センターⅡ型事業）を行っており、統合した事業の実施を見込む。新規利用に対応できるよう、活動内容を工夫して運営を行う。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
優先度	-	今年度で事業が終了する。

方向性

方向性	廃止
理由	地域活動支援センターⅢ型事業を廃止し、令和5年4月から福祉支援センターやたべで実施しているⅡ型事業にて精神障害者も対象にした地域生活支援の業務を始めるため。

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	252 障害者福祉タクシー利用料金助成事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約	55			係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市障害者のためのタクシー運賃の助成に関する要綱			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	身体障害者・知的障害者・精神障害者
目的	障害者の外出を支援し、社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	障害のある方が外出する際に1枚500円（1回の乗車につき3枚まで）の運賃を助成する。年間36枚（じん臓機能障害者で人工透析を行っている方は108枚）交付する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	6,250	5,800	5,147	7,200	7,200	
	決算額	(千円)	4,596	4,962	6,689	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,596	4,962	6,689	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,040	2,050	1,362	1,362	1,362	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	年間利用枚数 (枚)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,000.0	12,500.0	12,500.0	29,000.0	29,000.0	29,000.0
	実績	10,544.0	8,619.0	8,124.0	14,972.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ホームページやガイドブックでの周知を行った。	
成果	タクシー運賃を一部助成することにより、障害者の日常生活の利便性の向上や社会参加に寄与することができた。	
課題	業務	交付枚数に対し利用率が約40%となっており、前年度と比較すると増加しているものの、未だ半数以上のタクシー券が未使用となっている。
	組織、予算等	
改善目標	高齢者のタクシー運賃助成制度と改善の方向性を共有したうえで、利用率向上の方法を検討する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	253 意思疎通支援事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約	53			係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	聴覚障害者
目的	障害者の社会参加の機会を拡大し、もって福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	聴覚障害者等が医療機関における受診、財産の管理、健康の維持増進、労働環境の整備、公共機関における手続き、社会参加を営むための必要な態度・習慣又は能力を養うための講習会への参加に対し、手話通訳者及び要約筆記奉仕員を派遣する。 聴覚障害者等が各種申請等で来庁した際の情報保障を行うため手話通訳者を設置する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	8,711	8,308	9,091	9,091	9,091	
	決算額	(千円)	5,505	7,182	7,450	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,831	3,350	3,819	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	1,674	3,832	3,631	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,720	2,734	2,724	2,724	2,724	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	障害者手帳取得者や相談利用者に対する事業の案内、障害者ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	派遣延べ件数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	300.0	500.0	500.0	500.0	500.0	500.0
	実績	428.0	374.0	490.0	493.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	派遣希望日の間に派遣依頼が来ることがあり、個別に制度の説明を行った。また、5月16日より遠隔手話サービスが開始された。	
成果	手話通訳者及び要約筆記者の適宜の派遣により、聴覚障害者の社会参加の機会拡大を図ることができた。遠隔手話サービスが開始され新しい試みとなった。	
課題	業務	派遣希望日の間に派遣依頼が来ることがあり、派遣調整先の機関と対応する手話通訳者等に負担がかかってしまう。遠隔手話サービスの利用登録が来ているが、利用実績が低い。
	組織、予算等	
改善目標	派遣依頼の内容によって可能な限り派遣ができるように努めるとともに、原則として派遣日の7日前までに派遣依頼が必要な旨を周知していく。また、遠隔手話サービスの案内の周知方法を検討していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	260 福祉相談支援事業(委託)					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務(義務)	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、児童福祉法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
					04質の高い教育をみんなに	
					08働きがいも経済成長も	

事業の概要

対象	障害者(児)、難病患者等
目的	障害者の自立を促進する。
概要 (取組内容)	市内3か所の指定相談支援事業者に委託し実施。月曜日から金曜日まで(祝日除く)、相談窓口として相談支援員を配置し、障害者等へ情報提供や助言を行い、生活全般をサポートする。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	12,623	12,507	12,527	12,527	12,527	
	決算額	(千円)	12,623	12,507	12,527	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,944	12,507	12,527	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	5,679	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,400	3,417	1,022	1,022	1,022	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.15	0.15	0.15
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	受付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,000.0	6,000.0	6,000.0	6,000.0	0.0	0.0
	実績	7,539.0	7,016.0	7,473.0	6,481.0	0.0	0.0
	指標の概要	委託事業所が、障害者等から相談を受けた件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ガイドブックやホームページ等をとおして相談支援事業について周知した。	
成果	基幹相談支援センターと市内指定相談支援事業所が連携することで、各地域で相談支援を実施することができた。	
課題	業務	多くの市民に相談支援事業所の役割を理解してもらえるように、引き続き障害福祉ガイドブックやホームページ等を活用して周知していく。
	組織、予算等	
改善目標	多くの市民に相談支援事業所の役割を理解してもらえるように、引き続き障害福祉ガイドブックやホームページ等を活用して周知していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	262 障害者虐待防止事業					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者虐待防止法			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	障害者（児）、難病患者等及びその養護者
目的	障害者の権利利益の養護に資するため。
概要 (取組内容)	障害者虐待に対応できる体制の整備（障害者虐待防止センターの運営、対応手順書の作成、24時間・365日の相談体制整備、一時保護のための居室確保、障害者虐待防止ネットワーク構築等）、虐待対応（通報・届出受理、情報収集、事実確認、ケース会議、ケース支援）、虐待予防（研修会開催、虐待防止パンフレット配布）

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	6,684	5,787	5,787	5,787	5,787	
	決算額	(千円)	6,684	5,450	5,450	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,677	1,111	1,111	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	3,007	4,339	4,339	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	2,050	2,043	2,043	2,043	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	障害者虐待通報・届出等件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	6.0	7.0	11.0	13.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ガイドブック、ホームページに掲載し、障害者虐待防止センターの普及啓発に努めた。	
成果	障害者虐待防止に対する体制を整備し、市民等からの通報があった際には迅速に行動し、適切な初動対応をとることができた。通報先をガイドブックを見て知ったという声もあった。	
課題	業務	前年度より通報件数は増えている。重大な事態に陥らないように虐待にあたる行為の内容や発見者の通報義務について、引き続き市民や施設従事者等へ認知度を高めていく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	手帳取得者へ障害者虐待防止センターの説明や、広報誌、相談支援事業所などへの周知を通じて、虐待防止に関する事業の認知度を高めていく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	264 成年後見制度利用支援事業					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市成年後見制度利用促進基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	成年後見制度の利用の促進に関する法律、障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	知的障害、その他の精神上の障害があるもの
目的	判断能力が不十分であるため法律行為における意思決定が困難な方について、その判断能力を補い財産等の権利を擁護するため。
概要 (取組内容)	成年後見制度の市長申立てに要する経費（登記手数料、鑑定費用等）及び成年後見人等の報酬を支給する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,407	1,071	1,395	1,395	1,395	
	決算額	(千円)	608	492	480	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	429	173	255	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	179	319	225	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,040	1,367	1,362	1,362	1,362	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	決定件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	1.0	3.0	2.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	後見人等への報酬支給件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1.0	2.0	3.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	利用者数増加に応じられるように適宜予算の増額について検討している。	
成果	成年後見制度の周知普及と市町村申し立ての実務体制整備により、障害者の権利擁護を行い、生活の安心・安全を図ることができた。	
課題	業務	
	組織、予算等	報酬助成について、利用者の増加が予想されるため、適宜予算を増額する必要がある。
改善目標	障害者等が地域において、安心して生活を送るため、引き続き制度の普及啓発を進める。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	265 福祉相談事業（直営）					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害者（児）、難病患者等
目的	地域で生活する障害者等の相談に応じ、各種サービスの利用援助、調整などを行い、障害者の自立と地域生活の推進を図る。
概要 (取組内容)	職員及び、委託する身体障害者相談員、知的障害者相談員が当事者等から相談を受け、内容に応じて適切な関係機関、関係各課等の支援、手続き担当者につないだり(連絡・調整)、情報提供や助言などの支援を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	115	99	99	124	124	
	決算額	(千円)	115	99	99	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	115	99	99	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,600	1,367	4,816	4,816	4,816	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	0.20	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	20.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	相談受付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	336.0	137.0	225.0	260.0	0.0	0.0
指標の概要	窓口での相談件数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	相談内容に応じて委託相談支援事業所と連携を取り、相談者の支援体制を整備することに努めた。	
成果	相談者を適宜、必要な障害福祉サービス等へつなげることができた。また、必要に応じてケース会議等に参加し関係者と連携を行えた。	
課題	業務	障害福祉分野以外の専門性を必要とする相談が増加している。保健医療・高齢・児童等の関係機関との連携体制の整備が考えられる。
	組織、予算等	
改善目標	地域で障害者等が継続した生活を送ることができるように、相談支援事業所連絡会の開催や関係機関等を含めた各種会議を開催し、連携体制を進める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	267 地域活動支援サービス（福祉支援センターさくら）					
予算科目	01-030109-11 福祉支援センターさくら運営に要する			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	在宅の身体及び知的障害者
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	66,905	70,519	70,519	
	決算額	(千円)	34,018	53,975	61,929	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	24,981	42,401	51,982	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	9,028	11,566	9,938	0	0
		その他	(千円)	9	8	9	0	0
人件費	人件費計	(千円)	31,113	7,342	14,131	14,131	14,131	
	内訳	正職員従事割合	(人)	4.50	1.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	209.00	209.00	209.00	209.00	209.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,700.0	4,700.0	4,700.0	4,700.0	4,700.0	4,700.0
	実績	3,698.0	2,850.0	3,440.0	2,953.0	0.0	0.0
	指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	障害者相談支援事業所と連携しながら、保護者の将来的な心配を軽減できるよう、障害福祉サービス等（短期入所）の利用促進を図るとともに、障害者支援施設（入所施設）の待機登録の状況や施設利用のための基本的事項の確認を行うことができた。	
成果	利用者個々の障害状況に応じ個別支援計画に沿ってサービスを提供することができた。	
課題	業務	現在の地域活動支援事業の利用者は障害程度が重度重複化し、その家族・保護者も高齢になってきていることから、将来、利用者の特性にあった施設等への利用を、関係機関と連携しながら、提案していく必要がある。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	利用者の中で、医療的ケア者及び強度行動障害者等の特に支援困難な方への支援の向上を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	268 児童発達支援（福祉支援センターさくら）					
予算科目	01-030109-11 福祉支援センターさくら運営に要する			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	障害のある児童及び発達遅れのある就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や、自活に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	保護者と児童に対して、小集団における指導（保育）、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導などの支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	13,093	14,271	14,271	
	決算額	(千円)	8,790	10,118	11,157	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	703	2,349	4,697	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	8,087	7,769	6,460	0	0
人件費	人件費計	(千円)	34,639	34,803	34,689	34,689	34,689	
	内訳	正職員従事割合	(人)	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
		正職員時間外勤務	(時間)	261.00	261.00	261.00	261.00	261.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,700.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0
	実績	1,699.0	1,328.0	1,226.0	998.0	0.0	0.0
指標の概要	児童発達支援事業の通年度利用延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<p>保主な集団活動の場である保育所・幼稚園に出向き、訪問支援（アウトリーチ）を実施し、対象児の課題・問題となっている事項を情報共有していくとともに、センターにおいて課題解決のための方法を実践し、保育所・幼稚園へフィードバックしていくことができた。</p>	
成果	<p>児童の状況及びニーズを的確に捉え、個別支援計画を策定し、当該計画に基づき、利用者及び保護者に対し、児童の発達を促し、日常生活への指導、相談援助等を含めた療育支援を行うことができた。</p>	
課題	業務	<p>通所している児童の多くは、保育所や幼稚園を併用しているため、支援内容等に関して双方一貫した支援方針となるよう情報共有を継続していく必要がある。</p>
	組織、予算等	<p>特になし</p>
改善目標	<p>引き続き、併用先となる集団生活を営む施設（保育所、幼稚園）を定期的に訪問し、支援内容等の情報共有を図りつつ、課題となる問題行動等の解決に向けた取組みを進めていく。</p>	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	269 地域活動支援サービス（福祉支援センターやたべ）					
予算科目	01-030109-12 福祉支援センターやたべ運営に要する			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	在宅の身体及び知的障害者
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	34,940	35,622	35,494	41,026	41,026	
	決算額	(千円)	6,411	7,472	7,401	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-466	2,336	3,168	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	6,877	5,136	4,233	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,982	6,834	6,810	6,810	6,810	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	74.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,700.0	2,750.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0	2,700.0
	実績	1,552.0	855.0	696.0	760.0	0.0	0.0
	指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	個別の障害に適したサービス提供に努めた。また、運営規定・個別支援計画に沿った事業運営を行った。
成果	利用者個々の障害状況に応じた個別支援計画に沿ってサービスを提供することができた。
課題	<p>業務 地域活動支援事業の利用者は障害程度が重度重複化し、その家族・保護者も高齢になってきていることから、将来、利用者の特性にあった施設等への利用を関係機関と連携しながら、提案していく必要がある。</p> <p>組織、予算等 地域活動支援センターⅢ型事業と統合して、利用者への支援体制を継続的、効果的なものとする必要がある。</p>
改善目標	障害者相談支援事業所を活用し、保護者の将来的な心配を軽減できるよう、必要な障害福祉サービス等の利用を提案する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	270 地域活動支援サービス（福祉支援センターとよさと）					
予算科目	01-030109-13	福祉支援センターとよさと運営に要す			担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例				SDGs	10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	在宅の身体及び知的障害者
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	24,754	34,872	34,634	35,013	35,013	
	決算額	(千円)	20,804	33,905	34,121	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	15,629	28,372	28,194	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	5,175	5,520	5,914	0	0
		その他	(千円)	0	13	13	0	0
人件費	人件費計	(千円)	17,289	684	681	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	118.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0	2,000.0
	実績	2,081.0	1,763.0	1,543.0	1,299.0	0.0	0.0
	指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	運営実績のある社会福祉法人へ業務を委託し、利用者ごとの個別支援計画に沿った事業運営を実施した。	
成果	作業療法士や理学療法士からの指導を受け、個別の障害に適したサービスを提供することができた。また、生産活動等を実施し、社会適応訓練等の充実を図り、利用者の生きがいに寄与することができた。	
課題	業務	利用者一人一人の状態等を的確に把握し、個別支援計画に基づいた支援を提供する必要がある。
	組織、予算等	—
改善目標	法人が有する高度な専門性を活かし、支援の質を高める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	271 児童発達支援（福祉支援センターとよさと）					
予算科目	01-030109-13 福祉支援センターとよさと運営に要す			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	発達の遅れがみられる就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や、自律に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	児童と保護者に対して、小集団における指導（保育）、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導、保護者への相談援助などの支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	12,669	12,157	12,298	13,285	13,285	
	決算額	(千円)	3,598	4,888	7,497	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-1,040	-65	3,422	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	4,638	4,953	4,075	0	0
人件費	人件費計	(千円)	20,822	23,653	20,336	23,888	23,888	
	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	3.40	2.90	3.40	3.40
		正職員時間外勤務	(時間)	172.00	172.00	240.00	300.00	300.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,000.0	2,000.0	2,000.0	1,200.0	2,000.0	2,000.0
	実績	1,226.0	770.0	700.0	455.0	0.0	0.0
指標の概要	児童発達支援事業の通年度利用延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	職員の勉強会や研修等を実施し人材育成を行うことができ、職員の資質の向上につなげることができた。
成果	児童の状況及びニーズを的確に捉え個別支援計画を策定し、その計画に基づき療育指導を提供することができた。併せて、日常生活への指導や身辺自立に向けての支援や助言を行い、児童の発達を促すことができた。
課題	業務 。児童の併用先である保育所や幼稚園との情報共有と連携を強化し、支援内容等を進めていく必要がある。
	組織、予算等 —
改善目標	児童の併用先である保育所や幼稚園と課題となる問題行動等の解決に向けて、情報共有力を強化し対象者の支援が一層充実したものになるように質の向上を目指す。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	272 地域活動支援サービス(福祉支援センターくさぎ)					
予算科目	01-030109-14 福祉支援センターくさぎ運営に要す			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務(任意)	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	障害者総合支援法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市内在宅の身体・知的障害のある方
目的	障害のある方の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図る。
概要 (取組内容)	個別支援計画を作成し、社会適応訓練、更生相談、スポーツ・レクリエーション・社会との交流促進、創作活動、健康指導、生産活動、介護方法の指導、送迎・入浴サービス等の支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	39,557	39,818	39,984	39,984	39,984	
	決算額	(千円)	11,460	38,217	34,301	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,849	29,306	26,710	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	8,610	8,911	7,591	0	0
		その他	(千円)	1	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,800	6,840	6,810	6,810	6,810	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	2.50	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4,000.0	3,500.0	3,200.0	3,200.0	3,200.0	3,200.0
	実績	3,064.0	2,428.0	2,087.0	1,978.0	0.0	0.0
	指標の概要	地域活動支援サービスの通年度利用延べ人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	利用者の状況等について、委託事業所、利用者の相談事業所等と連携し、より良い支援方法を検討し対応した。それにより長期間休所していた方1名の利用再開、1名の新規者につながった。	
成果	運営規定、個別支援計画に沿って事業を運営し、個々に応じたサービスを提供することができた。生産活動をはじめとし、花見や遠足、運動会、クリスマス会などレクリエーション活動やチャレンジアートフェスティバルへの作品展示、避難訓練等多彩な活動を取り入れ社会適応訓練の充実を図った。	
課題	業務	利用者の状況が重度重複化する中、保護者の高齢化もあり、関係機関と連携し対応する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	関係機関と連携し、多様化するニーズに対しより良い支援を提供する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	273 児童発達支援事業（福祉支援センターくさざき）					
予算科目	01-030109-14 福祉支援センターくさざき運営に要す			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、つくば市福祉支援センター条例			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	発達の遅れがみられる就学前児童
目的	日常生活に必要な基本的動作や自活に必要な知識や技能、集団生活への適応力などを養う。
概要 (取組内容)	保護者と児童に対して、小集団における指導（保育）、ことばやコミュニケーションの指導・認知を中心とした発達指導、日常生活動作等の諸活動に対する指導、運動など基本的動作活動に対する指導などの支援を提供する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	7,646	7,785	7,644	7,644	7,644	
	決算額	(千円)	5,842	8,538	6,385	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-2,558	1,601	316	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	8,400	6,937	6,069	0	0
人件費	人件費計	(千円)	14,111	13,771	20,504	20,504	20,504	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	3.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	208.00	42.75	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	通年度延べ利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0
	実績	1,049.0	889.0	749.0	622.0	0.0	0.0
指標の概要	児童発達支援事業の通年度利用延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	家庭連携事業が今年度より本格的に開始され、連携先となる保育所、幼稚園に、保育士及び心理指導員が児童1人あたり2回ずつ訪問し、集団での児童の様子等を共有した。それにより児童への理解が上乗せされ現場の保育士及び幼稚園教諭との関係が高まり、児童及び保護者への支援につながられた。	
成果	家庭連携事業開始に伴い実績は減数となるが、児童の観察や保護者との面談を通じて立案された個別支援計画に沿って療育指導を行うことにより、児童の発達を促すことができた。	
課題	業務	児童の状況等が多様化する中、関係機関との連携及び支援する側の人材育成が必要である。
	組織、予算等	児童発達支援センターへの移行に向けて、準備を進める必要がある。
改善目標	家庭連携事業の在り方を検討しつつ継続し、対象者の課題について支援を行う。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	087 保育所等訪問支援事業（福祉支援センターとよさと）					
予算科目	01-030103-21 児童発達支援センターに要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約	50-1			係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市障害者計画、つくば市障害福祉計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	保育所等に通所している、発達に配慮が必要な児童。
目的	発達に配慮が必要な児童に対し、保育所や幼稚園等において、集団参加や社会性等に関する支援を行うことにより集団生活の適応を図り社会参加を促進する。
概要 (取組内容)	保育士・作業療法士・心理士などの訪問支援員が、子どもの通っている保育所や幼稚園等に訪問し、様子観察、訪問先との情報共有、子どもへの支援などを実施しながら、集団生活への適応を図る。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	95	95	105	105	
	決算額	(千円)	0	34	23	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	-115	-1,090	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	149	1,113	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	6,877	10,473	6,810	6,810	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	1.00	1.50	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	17.50	105.25	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	相談利用者や障害福祉サービス受給者証取得者に対する事業の案内。 「事業所ガイドブック」への掲載。
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	延べ訪問支援利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	120.0	120.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	8.0	49.0	0.0	0.0
指標の概要	年間で保育所等訪問支援を実施した延べ人数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関への事業周知として、公立保育所長会や公立幼稚園長会等での事業説明を実施した。 「事業所ガイドブック」への項目を追加した。 事業利用に関する基本の流れを設定した。 	
成果	<ul style="list-style-type: none"> 訪問先での受入れが比較的スムーズに行えた。 基本の流れを設定したことで事業所内での対応の統一が図れた。 	
課題	業務	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援センター設立に向けて民間事業所と連携していく必要がある。
	組織、予算等	<ul style="list-style-type: none"> 他事業と兼務している訪問支援員が多く、対象児を受入れられる状況が年間を通して安定しなかった。 訪問支援員がスキルアップしていける体制作りが必要。
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> 支援が必要なお子さんを、安定して受け入れ、必要な支援を提供できるように体制を作っていく。 地域の民間事業所との連携を図るため、事業所連絡会等の開催を検討する。 	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	115 重度障害者 I Cカード乗車券運賃助成事業					
予算科目	01-030103-18 地域生活支援に要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市重度障害者 I Cカード乗車券の利用に係る運賃助成要綱			SDGs	10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	重度の身体障害者・知的障害者・精神障害者
目的	重度障害者の外出を支援し、重度障害者の社会参加の促進を図る。
概要 (取組内容)	重度障害者が外出する際に I Cカード乗車券を用いて、年間18,000円の運賃を助成する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	17,469	1,800	1,800	
	決算額	(千円)	0	0	281	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	281	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	681	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ・市広報誌やガイドブックでの周知を行った。
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	申請者数 ()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0
	実績	0.0	0.0	0.0	23.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	初年度の事業のためなし。	
成果	鉄道やバスの利用運賃を助成することにより、障害者の日常生活の利便性の向上や社会参加に寄与することができた。	
課題	業務	申請者数が23名であったため、申請者数を増やすために周知が必要である。
	組織、予算等	
改善目標	HPや市報以外の周知方法を検討していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	302 成年後見制度推進事業					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費				担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン	II-1	3	2	認知症や医療介護の出前教室や啓発講座の	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市成年後見制度利用促進基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	成年後見制度の利用の促進に関する法律、障害者総合支援法				SDGs	04質の高い教育をみんなに
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	知的障害者、精神障害者
目的	知的障害者又は精神障害者の権利擁護を行い、障害者等の安心・安全を図る。
概要 (取組内容)	つくば市社会福祉協議会への委託により、成年後見制度の普及啓発、利用支援、法人後見の受任、市民後見人養成及びその支援、後見監督人の受任を行う。令和3年度からは、地域連携ネットワークの中核機関として、受任者調整等の支援も実施する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	7,853	6,959	6,906	6,906	6,906	
	決算額	(千円)	6,872	6,441	6,285	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,398	4,725	3,176	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	474	1,716	3,109	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	1,367	1,362	1,362	1,362	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	成年後見制度の利用支援相談件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	64.0	51.0	41.0	60.0	0.0	0.0
	指標の概要	(II-1-③認知機能低下等の支援策情報発信と相談体制の充実)					

2	指標名	()					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 対象者の意思決定に係る各種ガイドラインをもとに、支援関係者間の共通認識を図る研修を行った。 市民後見人養成講座修了者の育成・活用について方針を検討し、事業受託事業者と実施時期及び活用方針を共有した。
成果	定期的な担当部署との業務調整を行い、成年後見制度推進の「中核機関」業務と、法人後見受任業務とを整理しながら事業を実施した。
課題	<p>業務</p> <p>対象者の意思決定の在り方や、市民後見人養成講座修了者の育成について、さらに事業受託事業者と共通認識を深め、個々の事例に対応する必要がある。</p> <p>組織、予算等</p> <p>中核機関の事業に係る補助金活用の検討が必要。</p>
改善目標	<ul style="list-style-type: none"> 制度の活用にあたり、意思決定にかかる支援者間の共通認識の醸成を図る。 さらなる補助金活用を検討し、効果的な事業実施を目指す。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	261 障害者自立支援協議会					
予算科目	01-030103-20 福祉相談に要する経費				担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン	II-1	4	2	多職種がつながる医療福祉連携体制の整備	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	障害者総合支援法				SDGs	04質の高い教育をみんなに
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	地域のネットワーク構築のための関係機関等
目的	障害者の地域生活を支援する体制構築を推進し、障害者福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	障害者自立支援協議会において課題ごとの会議体制で、障害者が地域で生活するための支援体制等の課題について、情報を共有し、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	423	331	331	331	331	
	決算額	(千円)	90	148	259	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	90	148	259	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,360	1,440	1,436	1,436	1,436	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	会議開催回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	13.0	13.0	13.0	13.0	0.0	0.0
	実績	10.0	9.0	13.0	16.0	0.0	0.0
	指標の概要	(II-1-④)地域で安心して暮らし続けるための福祉サービスの充実)					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新型コロナウイルス感染拡大の中でも積極的に参加出来るよう、オンライン出席と会場出席の併用で開催した回もあった。
成果	全体会1回、専門部会6回（おとな部会3回、こども部会3回）、プロジェクト会議3回、事務局会議6回を開催。 部会では、子育てサポートブックの構成や記載内容について協議を行った。プロジェクト会議では、前年度に引き続き、施設製品の販路拡大に向け、「福祉の店」設置について協議を行った。
課題	業務 事務局が自主的に課題を見つけ協議会で検討する形が多く、各委員、地域の支援機関から課題の抽出が上手くできていない。 組織、予算等
改善目標	各委員が個別に対応する事例や相談支援事業所連絡会と連携して、個別課題を吸い上げ、地域課題として整理し、各部会を運営していく。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	308 障害者の生活基盤確保と就労支援					担当部課	福祉部障害者地域支援室
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費					担当部課 係名	
市長公約							
戦略プラン	II-1	5	1	障害者の生活基盤の確保と就労支援		新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市障害者プラン					事業期間	毎年度
根拠法令等	障害者総合支援法					SDGs	08働きがいも経済成長も
							10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	障害者
目的	障害者雇用率の増加を図る。
概要 (取組内容)	つくば市障害者雇用促進協議会を開催し、ハローワークと連携した事業を行うことで、就労する意欲のある障害者に対して必要な情報を提供する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	680	684	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

指標名	法定雇用率 (%)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	2.2	2.2	2.6	2.6	2.6	2.6
実績	2.3	2.5	2.6	2.5	0.0	0.0
指標の概要	(II-1-⑤)障害者の自立に向けた就労等の支援) 土浦ハローワーク管内障害者雇用率					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ハローワーク担当者と面談会の実施方法等について協議を重ね、障害者就業・生活支援センターからも協力を得て事業が実施できた。	
成果	新型コロナウイルス感染症拡大防止に務めながら、マッチングサポート面談会を実施した。	
課題	業務	今後、更に障害者雇用率が高くなる状況により、障害者雇用に資する事業内容を協力関係者間で検討していく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	今年度の事業実施から、障害者雇用を目指す企業と障害者就労支援施設のニーズを把握して、協力関係者間で実施内容を検討していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	378 障害者就労施設等の活動PR					
予算科目	01-030103-14 社会参加の促進に要する経費				担当部課	福祉部障害者地域支援室
市長公約					係名	
戦略プラン	II-1	5	2	障害者就労施設等の活動PR	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律、障害者総合支援法				SDGs	08働きがいも経済成長も
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	障害者
目的	雇用されることが困難な障害者の自立を促進する。
概要 (取組内容)	障害者の当事者団体と就労施設等による協議会を設立して障害者の活動をPRし、障害者就労施設等からの物品及び役務の調達を推進することで、優先調達の推進を図る。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,020	342	681	681	681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.15	0.05	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	当事者団体等に対する事業の案内、ホームページへの掲載
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	調達額 (円)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,593,138.0	8,110,835.0	6,000,000.0	6,700,000.0	5,700,000.0	5,700,000.0
	実績	8,110,835.0	5,969,734.0	6,771,678.0	5,717,008.0	0.0	0.0
	指標の概要	(II-1-⑤障害者の自立に向けた就労等の支援) 物品等の調達額					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	庁内の物品等発注のニーズ調査を参考に、優先調達での発注の掘り起こしができた。
成果	新型コロナウイルス感染拡大により、イベント系事業の調達が減少する状況だが、新規の発注業務を市内就労支援施設等に受注してもらい、実績を増やすことができた。
課題	業務 組織、予算等
改善目標	引き続き、庁内発注ニーズの掘り起こしを行うとともに、市内事業者との情報交換を密にし、受注体制の把握・向上を進める。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	298 障害児相談支援事業					
予算科目	01-030103-21 児童発達支援センターに要する経費			担当部課	福祉部障害者地域支援室	
市長公約				係名		
戦略プラン	Ⅲ-1	1	2	支援を必要とする子どもや家庭への支援の	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	補助金（直接）
個別計画	つくば市障害者プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法・障害者総合支援法				SDGs	08働きがいも経済成長も
						10人や国の不平等をなくそう

事業の概要

対象	市内に在住する発達に配慮が必要な児童（18歳未満）ただし、原則未就学児に限る。
目的	障害のある子どもや家族が抱える課題や適切なサービス利用に向けてきめ細かい支援を実施することで、障害児の自立した生活を支える。
概要 (取組内容)	障害児通所支援（児童発達支援・放課後等デイサービス）等や障害福祉サービス等を申請した障害児に対して、サービス等利用計画または障害児利用支援計画についての相談及び作成をし、一定期間ごとに利用計画等の再評価（モニタリング）等の支援を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	189	98	73	73	73	
	決算額	(千円)	57	43	59	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	-191	-217	-171	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	248	260	230	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,800	6,939	6,914	5,571	5,571	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	0.80	0.80
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	43.10	42.40	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	相談利用者や障害福祉サービス受給者証取得者に対する事業の案内、障害者福祉ガイドブック及び事業所一覧への掲載。
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

指標名	計画作成件数 (件)					活動結果指標	
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	0.0	30.0	30.0	40.0	40.0	50.0
	実績	0.0	43.0	65.0	94.0	0.0	0.0
指標の概要	(Ⅲ-1-①)子どもを安心して生み育てられる環境整備)基本相談、サービス等利用計画・障害児支援利用計画(継続含む)の作成件数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	相談支援事業所連絡会に参加し、地域の相談支援事業所との連携を目指し情報交換等を行った。また児童発達支援事業所を中心に、放課後等デイサービスについても視察を行った。	
成果	基本相談：80件 計画相談：7件（うち新規1件） 継続相談支援：7件	
課題	業務	相談者の必要性に応じてサービス等につないでいくため、地域資源を把握し相談支援事業所や児童発達支援事業所等との連携をはかっていく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標	障害児相談支援や児童発達支援事業所、放課後等デイサービス、その他のサービスなど、視察や相談支援事業所連絡会への参加をとおして、地域資源を把握しながらそれぞれと連携をはかれるようにする。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	